

JA三重厚生連は、医療・保健・福祉活動を通じて、組合員と地域住民の皆さまが、安心して健やかに暮らせる地域づくりに貢献していきます。

厚生連だより

Letter of JA Mie Koseiren

Vol. 87

2022. 1

藤原岳（ふじわらだけ）は鈴鹿国定公園の三重県いなべ市と滋賀県東近江市との境界にある山。
標高 1,144m。鈴鹿山脈の北部に位置し、日本三百名山及び関西百名山、花の百名山に選定されている。



もくじ

新年のごあいさつ	2
増築工事が完了し、新棟の運用を開始しました	3
5階西病棟 排尿ケアチームのご紹介	4
C T装置【キヤノン社製 Aquilion Prime SP】導入／ 血管造影撮影装置【キヤノン社製 INFX-800V】導入	5
オンライン教室「医療現場の仕事について」を行いました／ 「三重県精神障がい者アウトリーチ体制構築事業関係職員等研修会」 が開催されました	6
認定看護管理者紹介	7
本当はおいしい減塩料理 !!	8

CHECK!



JA三重厚生連の
取り組みを紹介!

新年のごあいさつ



経営管理委員会 会長 谷口 俊二

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては健やかな年をお迎えのことと存じ、心よりお慶び申し上げます。平素は厚生事業に深いご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

いまだ収束を見ない新型コロナウイルス感染症は、国内では感染例の報告が減少しているものの、新たな変異株の出現など、感染再拡大が危惧されています。

J Aグループ三重では、令和3年11月に開催した第44回J A三重大会において、①多彩な農業の拡充による農業生産の拡大と農業者の所得増大、②組合員との関係深化と多様な連携による組織・地域の活性化、③自己改革を支える持続可能なJ A経営の確立を重点取組事項として決議いたしました。本年は、各重点実施項目の着実な実践に努め、自己改革の成果を積み上げてまいります。

厚生事業においては、引き続き新型コロナウイルス感染症に対応するため、帰国者・接触者外来の設置、感染患者の入院受入れ、ワクチン接種を行ってまいりました。今後も、第6波にそなえて、厚生連の病院において、公的医療機関の使命を全うするため、県が設置する臨時応急処置施設等への医療従事者の派遣も含め、新型コロナウイルス感染症の治療に積極的に取り組んでまいります。

本会は、J Aグループの一員として組合員及び地域住民の皆様が住み慣れた地域で安心して健やかに暮らせるよう、選ばれる病院づくりを目指し、役職員一丸となって邁進する所存でございます。今後ともなお一層のご支援とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。



代表理事 理事長 庄山 隆裕

新年明けましておめでとうございます。皆様には健やかに新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。また、平素は本会事業に対し、温かいご支援とご協力を賜りますこと厚く御礼申し上げます。

去年は、東京五輪・パラリンピックでの日本人選手の活躍、投打でメジャーを席巻した大谷翔平選手、池江璃花子選手の奇跡の復活など、新型コロナ感染症にあえぐ日本に勇気と感動を与えてくれました。諦めることなく、努力を積み重ねてきた結果で

あり、挑戦することの大切さや、人間の持つ果てしない可能性を感じさせてくれました。

一方、新型コロナ感染症が猛威を振るい、未曾有の危機に悩まされ続けた1年でもありました。8月には21都道府県に緊急事態宣言が発令されましたが、第5波では入院できずに自宅療養を余儀なくされる患者が増え、地域医療は崩壊寸前の状態まで追い込まれました。ワクチン接種が奏功してか、年末には嘘のように静かになりましたが、日本の閑静をよそに韓国、欧州諸国では感染者が急増しています。ブレークスルー感染や新たな変異株も出現し、油断できない状況が続いています。一日も早く終息し、平穏な日常に戻ることを心から願います。

職員の皆さんは、2年近くも感染への脅威・不安がある中で勤務しています。通常の業務に加え、感染者の受入れ、ワクチン接種、また人的支援等の要請にも応えてくれています。職員一人ひとりの使命感、責任感によって、本会の事業運営ならびに地域医療が守られたことに心から感謝いたします。

今、人口減少・少子高齢化が進み、また新型コロナの感染拡大を受けて、医療の在り方は大きく変わろうとしています。2025年に向けた病床の機能分化、感染症対策、働き方改革に伴う医師の時間外労働規制、医師・看護師の負担軽減、更には深刻なダメージを受けた経営悪化からの回復など、取り組まなければならない課題が山積しています。今年は、厚生連にとって試練の年になりそうです。

苦しい時こそ、成長するチャンスなのは言うまでもありません。厚生連は、困難に立ち向かう勇気ある組織であり、そうした職員が働いている組織です。

厳しい時代ではありますが、共に頑張ることを誓い新年のご挨拶とさせていただきます。

増築工事が完了し、新棟の運用を開始しました

当院では平成31年度より、診療機能の更なる強化を目的として、増改築計画を進めてきました。

一昨年8月に開催した起工式を機に新棟（北館）の建築工事を開始し、1年2ヶ月の工期を終え、ついに昨年11月1日より新棟の運用を開始しました。

新型コロナウイルス感染症の拡大により、様々な制約を強いられる中での工程でしたが、これまで多大なるご理解ご協力を賜りました関係者の皆様には心より感謝申し上げます。

新棟の運用開始に先立って、昨年10月17日には竣工式および内覧会を開催し、各方面より多数の方にご出席いただきました。

増改築計画では、救急、健診、内視鏡センターの強化を主な目的としており、その中でも、当院の強みである救急受入体制の強化を最重点課題として取り組んできました。

今回の工事では救急センターを従来の3倍以上に拡幅するとともに、20床の救急病棟を開設しました。さらに、今後の本館改修では隣接エリアにICU（特定集中治療室）を設置し、高度急性期病床を集約します。

また、今後はドクターカーの運用についても、検討を進めてまいります。

新棟の完成を新たなスタートとして、病院スタッフ一同、地域の皆様のご期待に応えることができますよう、より一層の努力を重ねてまいります。

新棟のオープンに引き続き、令和4年8月までの工期で本館の改修工事を行います。ご不便をおかけいたしますが、ご理解ご協力をお願い申し上げます。

当院ホームページでは、工事の進捗状況を随時更新しています。また、竣工パンプレットもアップしておりますので、どうぞご覧ください。

◀ 新棟の全景



▶ ドクターカー



「新棟の概要とコンセプト」

5 F 健康管理センター 『エポック』

- 部門面積を旧施設の3倍以上に拡幅することで、1日の平均利用者数は旧施設の35名に対し、常時50名の受入が可能となります。
- 部門内・新棟内に各種検査室を設置し、可能な限り施設内で健診を完結できる運用としました。
- プライバシー確保の観点から、待合エリアは充分にゆとりをもったスペースを確保するとともに、女性専用エリアを設置しました。

4 F 血液浄化センター

- この地域の患者さんが安心して透析治療を受けていただけるよう、透析治療室を新棟へ移設し、治療環境の向上を図りました。
- 感染症・重症への対応として、個室（陰圧）を2室設置しました。
- 最新の透析支援システムを導入し、安全な透析治療と業務の効率化を実現しました。

3 F 救急病棟

- 救急専用病床を20床配置し、1階救急センターと直結することで、迅速な救急入院対応が可能となりました。
- 感染症への対応として、陰圧室を5床設置しました。
- 本館改修において、隣接エリアにICU（特定集中治療室）を設置し、高度急性期対応の病床を集約します。また、将来的に一部をSCU（脳卒中ケアユニット）に転換可能な構造としました。

2 F 内視鏡センター

- 内視鏡センターとして集約、内視鏡室を6室に増室し、健診を含むより多くの検査に対応します。
- がんの早期発見、早期治療を行い、「地域がん診療連携拠点病院」としての役割を果たします。
- 治療・検査時の患者さんの負担を少しでも和らげるため、ゆとりのある落ち着いた空間を配置しました。

1 F 救急センター

- 部門面積を旧施設の3倍に拡幅し、初療室4室、診察室4室を配置しました。
- 診断の迅速化を図るため、CTおよび一般撮影装置をセンター内に配備しました。
- 感染症への対応として、専用診察室（陰圧）を設置しました。
- 3階に直結した救急病棟を設置することで、迅速な入院対応が可能となりました。

松阪中央総合病院

事務部長

田畑 耕治

5階西病棟 排尿ケアチームのご紹介

入院される患者さんの中には、様々な疾患や原因により自分で尿が出せなくなることがあります。そのような時には、膀胱に管を入れて尿を出す必要があります。

しかし、管を入れたまま自宅への退院は制限も多く、患者さんの生活の質を下げることに繋がります。管を抜くことが可能になったとしても、尿失禁や頻尿、残尿感、さらには自分で尿を出すことが難しく、再び管を入れることもあります。

そのような排尿に対する問題を解決すべく、5階西病棟（泌尿器科）では、令和2年から泌尿器科専門の医師・看護師・作業療法士・薬剤師で構成された排尿ケアチーム（図1）を立ち上げました。それにより、排尿ケアに特化した治療、生活の援助、リハビリや内服治療が可能となりました。また、院内全体のケアに当たること、入院している診療科に促われることなく、より専門性の高い排尿ケアを受けることが可能となっています。

排尿障害の把握には、排尿日誌（図2）と残尿測定器（図3）を使用します。

排尿日誌からは排尿の間隔や1回の排尿量の把握などの情報を得ることが出来ます。残尿測定器では膀胱内の残尿の程度を把握できるため、しっかりと尿を出せているかを確認することができます（残尿測定は超音波式なので痛みを伴いません）。これら2つの情報をもとに、排尿ケアチームが一丸となりケアの計画・実施を行っていきます。

まだまだ新しいチームですが、今後も患者さんの排尿に対する問題を少しでも軽減できるように活動をしていきたいと考えています。今後ともよろしく願いいたします。



図1 排尿ケアチーム

時間	尿量 (ml)	尿切迫感	尿もれ ○印または パッドの置き	水分量	メモ
記入例	前120ml	○	30ml	前100cc	
0:00					
1:00					
2:00					
3:00					
4:00					
5:00					
6:00					
7:00					
8:00					

図2 排尿日誌



図3 残尿測定器



カンファレンス

鈴鹿中央総合病院 看護師 阿部将也

CT装置「キヤノン社製 Aquilion Prime SP」導入

三重北医療センター・菰野厚生病院 放射線科主任 杉谷 政剛

本装置は、人工知能を搭載した80列クラスの最上位機種です。

特徴

☆1秒間に160mmのヘリカルスキャンが可能

64列から80列への検出器多列化により、1回転でのカバー範囲が拡大し、最速0.35秒回転での撮影が可能に。また、80列検出器専用DAS (Data Acquisition System) によりデータのサンプリング精度が従来の約1.5倍に向上しました。この結果、前シリーズと比べ、全領域で0.5mmスライスの高精細画像を保ちながら約2倍速での高速撮影を実現しました。

☆AI技術

◎ディープラーニングを用いて設計された画像再構成技術とAIを搭載

複雑なモデルや繰り返し演算の結果を組み込んでいるため、高画質を高速に提供することが可能です。低コントラスト領域における高いノイズ低減効果や粒状性の維持効果が良く、低線量領域での安定した画質改善効果が得られます。

◎SEMAR (Single Energy Metal Artifact Reduction) による撮影のノイズを低減

SEMARは画像および生データ上から金属を特定し、CT金属アーチファ

クトを低減する再構成処理です。一般的に使用されるヘリカルスキャンに対応し、整形領域に限らず、全身領域で対応。頭部や腹部のコイリング術後のフォローや、口腔内の充填物から発生するアーチファクトなど、全身で効果的に金属アーチファクトの低減を効果的に行うことが可能です。

◎開口径780mmのワイド・ボア

検査における圧迫感の減少や患者さんへのアクセス性が向上しています。重篤な状態にある救急患者さんに対し、体位に依存しない柔軟な検査が行えます。寝台左右動機能も搭載可能とし、患者さんを移動させることなく、心臓検査時に素早く心臓を中心に合わせたり、救急検査時など体を動かせない場合もポジショニングが容易になります。

☆心臓CT検査

スキャン前・スキャン・スキャン後まで、トータルで心臓検査をサポートする各種機能を搭載しています。煩雑な心臓検査から、より簡便で、患者さんにやさしい心臓検査を提供します。



血管造影撮影装置「キヤノン社製 iNX-800V」導入

三重北医療センターいなべ総合病院 診療放射線技師 大辻 努武

今回、全世界で猛威を振るう新型コンパクトナウिल्スの患者さんの診療・検査拡充のため、新規導入されました血管造影撮影装置を紹介させていただきますと思います。

血管造影撮影装置

Canon Alphenix iNX-800V バイプレーン

キヤノンメディカル社製の多目的用バイプレーン装置になります。造影剤による血管撮影と血管内に医療器具を通し治療するI・V・R治療 (Interventional Radiology) を行います。バイプレーンとはX線の発生装置を2つ搭載する機器のことを指し、2方向同時撮影が可能なので、使用する造影剤量を抑えることができ、検査時間の短縮も可能となりました。

診断および治療精度をより高める付加機能として、回転撮影が可能で、CT装置で撮影したような画像が得られます。また、その画像を付属するワークステーションにて再構築することで立体的な血管描出が可能となり、より精度の高いI・V・R治療を施行することが出来るようになりました。またフ

ラットパネル検出器が搭載されたことで経年変化による画質の劣化を抑えることができるだけでなく、受光感度が向上したことでX線出力を抑えることができ、被ばく低減が望めます。

今回紹介した機能やソフトウェアはごく一部ではございますが、医療の現場は日進月歩で進化しており、画像診断分野による情報提供においても、被検者である患者さんの利益を損なわないよう、これらの装置を使用することで、今まで以上に有益な情報を提供できればと考えております。



オンライン教室「医療現場の仕事について」を行いました

大台厚生病院 診療放射線技師 中西 俊博

令和3年9月24日に大紀町にある大宮中学校の2年生に対して、オンライン授業を行いました。これは中学生に対するキャリア教育（現在や将来を見据えることを中心に行う教育、職業教育）の環境で「医療現場の仕事について」という内容で行いました。

まずはじめに小辻看護部長から授業の流れなどの話があり、その後職種別に、仕事の内容

- ・ どのようなことが大変なのか
- ・ 仕事のやりがい
- ・ 楽しいと思うこと
- ・ 資格を取得するには

などをまとめ、それぞれ5～10分程度の授業を行いました。

コロナ禍のためか生徒の皆さんは医療従事者に対する興味・関心が高く、非常にたくさん質問を頂きました。「この仕事に就きたいと思ったきっかけや理由は？」、「命に関わる仕事をする上で心がけていることは？」などと問われ、授業をさせて頂いた私たちも初心にかえるような気持ちになりました。



後日頂いた生徒の皆さんの感想文には、「将来の夢である看護師さんの話聞いて、より頑張ろうと思った」、「皆さんのような医療従事者に将来なりたいと思った」など、大変うれしい言葉を頂いた反面、私達の授業が、これからの進路を決めるきっかけになったことを痛感し、身が引き締まる思いでした。また、コロナ禍ということもあり、沢山の感謝の言葉をいただけて、非常に励みになりました。

「三重県精神障がい者アウトリーチ体制構築事業関係職員等研修会」が開催されました

鈴鹿厚生病院 精神科専攻医 前田 和輝

去る11月24日に鈴鹿市社会福祉協議会にて「三重県精神障がい者アウトリーチ体制構築事業関係職員等研修会」の講師として発表を行いました。まだまだコロナ禍で油断できる状況ではなく、Zoomでの開催となりましたが、当日は約30名の方に出席していただきました。

これは年に2回、精神保健・福祉・医療関係者の理解を深め、人材育成を図るために開催している研修会です。今回は、精神障がい者の支援にかかわる関係機関職種が、円滑な地域連携及びアウトリーチ事業実施ができることを目的として開催されました。

第一部では私が昨年度所属していた、長野県の北アルプス医療センターあづみ病院精神科における院内外での活動を紹介しました。具体的には施設への医師の往診、よりアクセスしやすい地域への診療所事業、訪問看護などです。第二部では当院アウトリーチチームからの宿題(?)である「三重県で精神疾患の方々が地域で生活でき

る日数が短いのはなぜか」というテーマに対して、データを交えた考察を紹介しました。具体的な結論は出ませんでしたが、質疑応答でたくさんご意見もいただき、様々な視点からの議論ができました。

本発表を通じて、アウトリーチ事業とは何か、患者様が地域での生活を送るうえで全国的な課題、三重県特有の課題などを学ぶ、議論できたのは大変貴重な体験でした。この経験を生かして患者様一人一人に沿った適切な医療を提供し、満足のいく生活を送ることができるサポートができるように精進してまいります。



認定看護管理者紹介

認定看護管理者とは、公益社団法人日本看護協会が認定する資格制度のことで専門看護師、認定看護師と同様の認定資格制度になります。私は平成26年に認定看護管理者を取得しました。

認定看護管理者の役割をまとめると、次の4つで示すことができます。

① 保健・医療・福祉の政策等に関する知識や組織管理に必要な理論、経営的な視点等を用いて自身の管理する組織を分析し、サービスの質を向上するための方策を検討して、実行する。

② 看護師が知識と技術を身につける看護の質を向上できるよう、教育体制を整え人材育成を推進し、質の高いサービスを効率よく提供できるように、職員の資質を活かした配置を行う。

③ 労働環境の整備やワークライフバランスの推進など、看護師が継続して働きやすい職場環境を整える。

④ 医療事故を防ぎ、安全な医療・看護を提供するための教育や体制の構築を行い、組織として安全管理を推進する。

平成31年4月に看護部長を拝命してから2年8ヶ月が経過しました。認定看護管理者として、そして看護部のトップマネジャーとして役割を果たすべく、この期間に様々な課題に取り組んできました。

初年度は5年に一度のビッグイベント「病院機能評価受審」。医療の質評価ですので、その改善活動に病院全体で一丸となって取り組んできました。

2年目には世界各地で感染が拡大した新型コロナウイルス感染症への対応です。病院正面玄関でのトリアージ、感染症患者の受け入れ病棟の開設、職員の健康管理と院内感染防止対策など、感染管理認定看護師と連携しながら体制を整えてきました。そして今年度は増築棟の完成です。一昨年8月26日の起工式から、約1年2ヶ月後の昨年10

月17日に竣工式を迎えました。新棟は昨年11月から本稼働しましたが、なかでも救急病棟は新設ですので、開設に向けて人員確保と育成に注力してきました。また救急センターと救急病棟を一つのセクションとするため、運用についても検討を重ねてきました。ハイ

スピードで過ぎた2年8ヶ月でしたが、このように組織的に大きな事業の中で、看護管理者として関わったことは私の財産となっています。支えていただいた皆様に感謝しつつ、これからも組織や地域の医療・看護の質向上に努めてまいります。



松阪中央総合病院 看護部長 濱口 早弓

本当はおいしい減塩料理!!

～生活習慣病の予防は食生活から～
南島メディカルセンター 管理栄養士 沖見 晃子

「日本人の食事摂取基準」は、

健康寿命延伸のためにエネルギーや栄養素の摂取基準を示したガイドラインです。5年ごとに改定されており、令和2年版では、健康の保持・増進、生活習慣病の発症・重症化予防のため、健康な方への1日の塩分目標量が引き下げられ、成人男性で8g↓7.5gへ、成人女性で7g↓6.5gへと変更されています。

令和元年の「国民健康・栄養調査」によると、食塩摂取量の平均値は10.1gであり、減塩の必要性があることが分かります。

～当院の減塩食を紹介します～

- ◆ ごはん 180g
- ◆ 焼き鯖のおろしかけ
- ◆ キャベツのごま酢和え
- ◆ のつぺい汁

栄養量（1食1人分）

エネルギー量…596キロカロリー
たんぱく質…25g
脂質…16g
塩分…1.8g



焼き鯖のおろしかけ

【材料】（4人分）

- 鯖…4切
- 塩…小さじ1/5
- 玉葱…1/2個
- 人参…1/4本
- 生椎茸…4枚
- ピーマン…2個
- 大根…200g
- しょうゆ…大さじ1弱
- だし汁…大さじ2

作り方

- ① 大根はすりおろす。他の野菜類は千切りにし、さつと茹でて水気を絞り、しょうゆ・だし汁・大根と混ぜ合わせておく。
- ② 鯖は塩を振って焼く。
- ③ 鯖に①を乗せる。

☆ 塩鯖の代わりに生鯖を使用し自分で調味する事で、0.8gの減塩効果があります。

キャベツのごま酢和え

【材料】（4人分）

- きゅうり…1本
- キャベツ…1/8個
- カットワカメ…小さじ4
- 生薑…1/4かけ
- すりごま…適量
- 酢…大さじ1
- 砂糖…大さじ1
- 薄口しょうゆ…小さじ1強

作り方

- ① きゅうりは小口切り、キャベツは1cmの千切り、生薑は千切り、ワカメは戻しておく。

- ② キャベツはさつと茹でて、水気を絞る。

- ③ 調味料を合わせ、具材と和える。

☆ 野菜の歯ごたえや、酸味、薬味野菜の香りで薄味でも満足感が出ます。

野菜や海藻類に含まれるカリウムは、体の余分な塩分を排出させる働きがあります。

（※腎臓に病気のある方は、医師や管理栄養士に相談しましょう。）

のつぺい汁

【材料】（4人分）

- 木綿豆腐…1/2丁
- 油揚げ…1枚
- 大根…150g
- 人参…1/4本
- こんにゃく…1/4枚
- 葱…適宜
- 薄口しょうゆ…大さじ1弱
- だし汁…適宜
- 片栗粉…大さじ1

作り方

- ① 豆腐はさいの目切り、野菜類は食べやすい大きさに切り、こんにゃくは下茹でしておく。
- ② 鍋にだし汁を熱し、豆腐と葱以外の材料をやわらかく煮る。
- ③ しょうゆで味を調え、豆腐と葱を入れ、水溶き片栗粉でとろみを付ける。

☆ 具沢山にすることで、少ない調味料でもおいしく食べられます。

とろみを付けることで味を感じやすくなります。

一味などでアクセントをつけるのもおすすめです。

JA三重厚生連

人に 地域に やさしい看護

薬剤師

看護師

介護福祉士

看護補助員

募集

三重北医療センター
菟野厚生病院

三重北医療センター
いなべ総合病院

本部

鈴鹿厚生病院

鈴鹿中央総合病院

大台厚生病院

松阪中央総合病院

南島メディカルセンター

厚生連だより Vol.87

2022. 1 発行

発行／三重県津市栄町1丁目960番地

三重県厚生農業協同組合連合会

TEL 059-229-9191 FAX 059-224-4354

http://www.miekosei.or.jp/ E-mail:info@miekosei.or.jp



自然保護のため、石油系成分の少ない植物油性インキを使用しています。